

編集後記

私がプラズマ・核融合学会に入会したのは、大学院修士2年の時でした。年会で発表するために、というよりも、学会誌を読むと勉強になると考えての入会でした。(実際に年会で初めて発表したのは学位取得後でした。)そのようなわけで毎月1冊届く学会誌を読んで、プラズマおよび核融合に関する様々な研究分野が存在することを知るようになりました。記事の内容を理解できたかどうかは、当時の私の知識と記事の種類(講座から論文まで)に依りますのでここでは触れませんが、幅広い視野を得るための貴重な情報源であったことは間違いありません。一方で、自分の分野に近い記事、自分に完全にピントが合った記事にはなかなか巡り会えないと感じることもありました。他分野(若輩者は自分の専門分野が無意識のうちに狭まっているのですが)の記事がなぜこんなに続くのだろう、とも。

学会誌には会員の皆さんの投稿に基づく記事の他に、編集委員が企画立案する記事(小特集・解説・講座)があり

ます。これらの企画立案において特定の分野に偏らないように努めています。27名の編集委員は、プラズマ物理一般・磁場閉じ込め・慣性閉じ込め・核融合工学・プラズマ応用の5分野のどこかに属し、各分野から均等に記事が出るようにスケジュールを組んでいます。

一方で編集委員は特定の分野に属しているものの研究経歴の中で複数の分野の見識をお持ちの方も多く、分野のオーバーラップする領域から企画が提案されることも多々あります。もっと自分にピントの合った記事が読みたい、と思ったときには、お近くの編集委員に希望をお伝えください。編集委員は常によりよい記事を企画立案するためにネタ探しに奔走しております。

私の任期は残すところあと半年ほどとなりました。これからもより多くの人に読まれることをめざして学会誌編集に携わりたいと思います。よろしくお祈りします。

(岡本 敦)

プラズマ・核融合学会役員

会 長	小川 雄一	副 会 長	斧 高一	二宮 博正(推薦委員長)	常務理事	西村 新(総務委員長)
理 事	疇地 宏		安藤 晃		石原 修(研究部会連絡委員長)	
	上杉 喜彦		甲斐 俊也		小森 彰夫(支部・地区研究連絡会委員長)	
	坂本 慶司(広報委員長)		清水 克祐(財務委員長)		白谷 正治(年会運営委員長)	
	永津 雅章(企画委員長)		福山 淳		堀池 寛	
	山崎 耕造		米田 仁紀(編集委員長)			
監 事	市村 真		中澤 一郎			

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ: 米田仁紀(電通大) 副委員長: 上杉喜彦(金沢大)
 エディタ: 安藤 晃(東北大), 坂本瑞樹(筑波大), 中村祐司(京大), 村上匡且(阪大), 室賀健夫(核融合研), 佐々木浩一(北大)
 編集委員: 石田 學(JAXA), 伊藤剛仁(阪大), 井 通曉(東大), 今井 誠(京大), 岩本晃史(核融合研), 大場恭子(東工大), 岡本 敦(東北大), 梶村好宏(明石高専), 菊池崇志(長岡技科大), 古賀麻由子(兵庫県立大), 佐々木 明(原子力機構), 佐竹真介(核融合研), 佐藤正泰(原子力機構), 杉山貴彦(名大), 高橋和生(京都工繊大), 田中将裕(核融合研), 土屋文(名城大), 成嶋吉朗(核融合研), 長谷川裕記(核融合研), 廣瀬貴規(原子力機構), 福山隆雄(愛媛大), 藤澤彰英(九大応力研), 松浦寛人(大阪府立大), 村中崇信(中京大), 藪内俊毅(阪大), 山田英明(産総研), 山家清之(新潟大)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛て送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第88巻第11号

編集・発行

〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階

印刷 株式会社荒川印刷

一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会

2012年(平成24年)11月25日

Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485

E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: <http://www.jspf.or.jp/> 定価1,365円(本体1,300円)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。